



平成 28 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社
(URL <http://www.japan-systems.co.jp>)
代表者名 代表取締役社長 阪口 正坦
(JASDAQ・コード 9758)
問合せ先 上席執行役員 鈴木 邦夫
電 話 03-5309-0300

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である HP Enterprise Services, LLC および Hewlett Packard Enterprise Company について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(平成 27 年 12 月 31 日現在)

| 親会社等 | 属性 | 議決権所有割合 | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|---|-----|------------------|--------------------------|
| HP Enterprise Services, LLC (以下、H P E S という) | 親会社 | 53.67% | — |
| Hewlett-Packard Plano, LLC | 親会社 | 52.14% (間接保有) | — |
| Hewlett-Packard Vision III B. V. | 親会社 | 52.14% (間接保有) | — |
| Autonomy Europe Holdings Limited | 親会社 | 52.14% (間接保有) | — |
| Hewlett-Packard Autonomy, LLC | 親会社 | 52.14% (間接保有) | — |
| Hewlett Packard Enterprise Company | 親会社 | 53.67% (間接保有) | ニューヨーク証券取引所 (アメリカ合衆国) |

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号または名称およびその理由

①当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号

Hewlett Packard Enterprise Company (以下、H P E という)

②その理由

H P E Sは、H P Eが株式を直接および間接的に 100%保有する子会社であり、H P EはH P E Sを通して当社株式の 53.67%（議決権比率）を間接的に保有する最終的な親会社であるため

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社の親会社であるH P E SおよびH P Eは、当社株式の 53.67%（議決権比率）を直接および間接保有する筆頭株主であります。当社は情報サービスの提供を主な業務としており、H P E SおよびH P Eの企業グループ（以下、H P Eグループという）は情報サービスの提供を主な業務としております。

H P Eグループは、米国を初め、世界各国に事業を展開しており、当社は、H P Eグループの日本における子会社である日本ヒューレット・パッカード株式会社とともに日本国内における顧客を対象に事業を展開しております。

当社は日本における事業推進にあたり、H P Eグループと協力関係を築く必要があると認識しております。

そこで当社は、H P Eグループとの経営情報の交換等を目的として、日本ヒューレット・パッカード株式会社から、平成 27 年 12 月 31 日現在で取締役 3 名を受け入れており、必要に応じて定期的な報告を行っております。また、当社は同社との間で、ソフトウェア開発業務の請負等の取引を行っております。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の親会社であるH P E SおよびH P Eは、当社株式の 53.67%（議決権比率）を直接および間接保有しており、また、当社はH P Eグループの日本ヒューレット・パッカード株式会社から平成 27 年 12 月 31 日現在で取締役 3 名を受け入れております。

このような影響力を背景に、当社の親会社であるH P E SまたはH P Eは自らの利益にとって最善であるが、その他の株主の利益とはならないかもしれない行動をとる可能性があります。ただし、目下のところ、両社と当社との間で特に懸念される問題はなく、今後も良好な関係が維持されるものと考えております。

③親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社はH P Eグループの中核事業の一部において、ほぼ同一の事業を営んでおりますが、事業対象領域により明確に区分されており、H P Eグループから当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

④親会社等からの一定の独立性の確保の状況（理由を含む）

当社は、地方自治体および日本法人の顧客を中心にソフトウェア開発事業を行っており、外国資本の日本子会社の顧客を中心に提供している日本ビューレット・パッカード株式会社とは、事業分野は重ならず、当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

⑤役員の兼務状況

（平成 27 年 12 月 31 日現在）

| 役職 | 氏名 | 親会社等またはそのグループ企業での役職 | 就任理由 |
|----------|------|---|-----------|
| 取締役（非常勤） | 井上 修 | 日本ビューレット・パッカード株式会社 取締役 執行役員 法務・コンプライアンス統括本部長 | 経営体質強化のため |
| 取締役（非常勤） | 平田 実 | 日本ビューレット・パッカード株式会社 執行役員 エンタープライズサービス事業統括 アプリケーション・ビジネスサービス統括本部長 | 経営体質強化のため |
| 取締役（非常勤） | 西谷 至 | 日本ビューレット・パッカード株式会社 取締役 常務執行役員 管理統括（兼）主計本部長 | 経営体質強化のため |

（注）当社の取締役 4 名のうち、親会社またはグループ企業との兼任役員は当該 3 名です。

⑥出向者の受け入れ状況

該当事項はありません。

4. 支配株主等との取引に関する事項

重要な取引がないため記載を省略しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、日本ビューレット・パッカード株式会社とソフトウェア開発業務の請負等の取引を行っておりますが、これらは一般的な取引内容であり、特定の利益になるような取引は行っておりません。

以 上